

人を、想う力。街を、想う力。



2019年5月14日

関係各位

会社名 三菱地所株式会社
代表者名 執行役社長 吉田 淳一
コード番号 8802
問合せ先 広報部長 佐藤 元洋
(TEL 03-3287-5200)

剰余金の配当（増配）に関するお知らせ

当社は、2019年5月14日開催の取締役会において、下記のとおり、2019年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2019年3月期 期末配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2019年2月8日公表)	前期実績 (2018年3月期)
基準日	2019年3月31日	同左	2018年3月31日
1株当たり配当金	17円	13円	14円
配当金総額	23,598百万円	—	19,432百万円
効力発生日	2019年6月28日	—	2018年6月29日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社は、丸の内再構築をはじめとする今後の事業展開に伴う資金需要にも配慮しつつ、業績の水準及び不動産市況等の事業環境等を総合的に勘案した適切な利益還元に向けていくことを利益配分の基本方針とし、当期及び次期の配当については、連結配当性向30%程度を目処として、決定して参りたいと考えております。

2019年3月期につきましては、中間配当金を1株につき13円としましたが、2019年3月期連結決算において親会社株主に帰属する当期純利益が直近の通期業績予想から大幅に増益となりましたので、期末配当金については直近の配当予想から1株当たり4円増配し、1株当たり17円とする予定であります（1株当たり年間配当金は30円）。

なお、本件は2019年6月27日開催予定の第120回定時株主総会に付議する予定であります。

(参考) 年間配当の内訳

基準日	1株あたりの配当金		
	第2四半期末	期末	合計
当期実績	13円	17円	30円
前期実績 (2018年3月期)	12円	14円	26円

(参考) 2020年3月期につきましても、今後の見通し及び上記配当方針を総合的に勘案するとともに、期中に実施予定の自己株式取得による配当対象株式数（発行済株式総数から自己株式数を控除した株式数）の一定の減少を考慮し、中間配当金を15円、期末配当金を16円とし、1株当たり年間配当金は31円とする計画であります。

以上